

ディスプレイ憲章

ディスプレイは
主題を空間に演出する伝達技術である
われわれは
企業間の相互理解に立ち
業界全体の繁栄をはかると共に
創造に徹し
技術を磨き
ディスプレイを通じて
社会に貢献する

CONTENTS

ディスプレイの眼 干支からちょっと 考えてみること・・・	・・・ 1
2016 東デ協新春セミナー	・・・ 2
第 40 回 親善ボーリング大会	・・・ 4
Next HERO わが社の新人紹介	・・・ 6
東京デザイン巡り 新宿御苑	・・・ 8
ディスプレイ塾 面接力強化セミナー	・・・ 10
アンガーマネジメント研修	・・・ 11
安全委員会報告 足場の組み立て等の 業務に係る特別教育	・・・ 12
青年懇話会報告 平成 27 年度第 3 回懇話会 「青懇流 安全啓蒙セミナー」	・・・ 13
新規加入組合員紹介	・・・ 14
お年玉企画当選者発表	・・・ 15
編集後記	・・・ 16

干支からちょっと考えてみること・・・

2016年 平成28年 年が変わり今年も早くも4か月が過ぎようとしております。今年の干支は申。 丙申(ひのえさる)と言うことで60年に一度の年回りです。巷では申年は変化や起伏が多い年とか言われますがいかがでしょうか。風水ではないのですがちょっと申年の事を調べてみました。

丙申の“丙”(ひのえ)は火の性質があるらしく、“申”は金の性質があるそうです。火と金の相性はというと火は金を溶かす・・・つまり、丙が申に勝ってしまう。そういう事を相剋(そうこく)と言い、相剋とは対立・矛盾する二つの物が互いに相手に勝とうと争うので順調でないということになりますね。

でも、違った見方をすると“丙”は形が明らかになっていく様で、“申”の呻(うめき)は果実とかの実が成熟していく状態を表しているがまだ完熟はしてない様らしい。と言うことは、今まであったものが少しずつ形になっていく年とも考えられます。私たちの仕事や私生活で言うなれば、ここまで毎日コツコツと努力してきたことが形になっていく年。と言うことではないでしょうか。

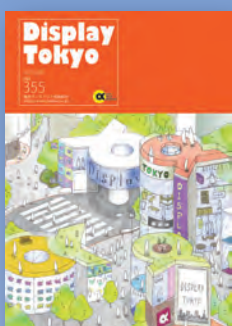
今までの個々の頑張りが認められたり、広い視野で物事を捉えられるようになったり等々・・・そんな事がきっかけで積極的な行動が出来るようになり良い方向に向う事になると思いませんか。

今年は成長段階の物をしっかりとやり固めて、形にしていきましょう。何を目的に頑張っているのか、何に向かっているか、ちょっと考えてそこから新たな発見があり新たな道を開ききっかけになるかもしれません。

2016年、頑張ってきた人の努力が結果につながり、とても良い実を結ぶ良い年になると信じ毎日を笑顔で過ごしましょう!!

きっと良いこと舞い込んでくると私は思います!! ポジティブ・ポジティブ!!

広報委員 田中 延育 / (株)中村住装



表紙デザイン
川村悠可 /
株式会社乃村工藝社

「ディスプレイが街を豊かにする」というコンセプトで製作しました。街のにぎわいや彩りの多くが、ディスプレイによってもたらされている雰囲気を感じて頂ければ幸いです。また、紙面に隠れたαのマークもぜひ探してみてください。